

患者様の心にいつも寄り添って

vol.

111

2022
Spring

ご自由にお持ち帰り
ください

エキサイだより



[エキサイ人のおすすめ]

もう一步、前へ。

現場に駆けつける救急医療を実現し、
救える命を少しでも増やしたい。

副院長・救命救急センター長

北川 喜己 医師

[やさしい医学]

注射 痛みを和らげる工夫

[旬を食す]

春キャベツ



紙風船

黒田三郎

落ちてきたら

今度は

もっと高く

もっともっと高く

何度でも

打ち上げよう

美しい

願いごとのように



エグサイ人のおすすめ



もう一步、前へ。
現場に駆けつける救急医療を実現し、
救える命を少しでも増やしたい。

副院長・救命救急センター長 **北川 喜己** 医師

救急車によって名古屋掖済会病院に搬送される患者様は、年間約1万件にもおよびます。その受け入れ窓口は、「救命救急センター」です。今回は同センターで陣頭指揮を執る北川喜己センター長が、今後の抱負と救急医療にかける思いをお話します。

先進のシステムが大活躍中

2020年12月、当院の救命救急センターに東海北陸地方では初となる「ハイブリッドERシステム」が導入されました。このシステムは、症状の重い患者様に移動をお願いすることなくベッドに横たわったまま放射線撮影、CT撮影、カテーテル治療などを行える先進的なシステムです。これが大活躍しており、救える命が増えたことを大変喜んでいきます。

コロナ禍においては、救急搬送が増加し、病院的ベッドはつねに満床状態。その中で、コロナの患者様はもとより、それ以外の病気やケガで運び込まれる患者様に対応しなければならず、「断らない医療」をモットーとする当院の底力が試されるような局面が何度も訪れました。しかし、スタッフが力を合わせ様々な工夫を重ねていく

の救難訓練で出会った海猿たちに教えてもらった言葉です。彼らは海上保安庁の職員として厳しい訓練を続け、人命救助に当たっている人たちです。強靱な体と心を持つ彼らの活動には頭が下がるばかりですが、私たち救急医も立ち止まってはいられません。これまで以上にアクティブに、いち早く命を救える医療を実践していこうと思っております。



profile

1996年、外科医師として名古屋掖済会病院に赴任。1999年より救急科部長を兼務。2003年、救命救急センター長に就任。2008年より副院長。

中から、私たちがめざす救急医療の新たな道のようなものが見えてきたような気がしています。

”攻める” 救急医療をめざして

私たち医師は、消防署から連絡を受け、救急車で運ばれてくる患者様を病院で待つ受け入れるのが一般的な流れです。極めて緊急性が高い場合には、救急車が病院に立ち寄り、医師を乗せて現場に向かうこともありですが、ここに費やす時間をもっと短縮できないだろうか。当院の救急医療にあたる医師やスタッフたちは、日常業務の中でそんな課題を感じていました。1分1秒の違いで救えるはずの命が救えなくなってしまう。救急医療の現場は、そんな緊張感とつねに向き合っているからです。

そこで、病院から医師が直接現場に向いて一刻も早く処置をはじめられる「攻め」の救急医療を実現するドクターカーの導入が検討されることとなりました。2022年末ごろの実現をめざして病院救急車のクラウドファンディングをはじめましたが、当院の救急医療にあたっている救急科の若手医師たちは、すでにその先を見ており、「いずれはドクターヘリを」

「重症外傷センターの開設を」と、熱く救急医療の未来を語り合っています。その情熱には、私自身も感服しています。

癒しの時間のイチゴパフェは最高!?

2021年からは愛知県医療体制緊急確保チームの統括官をお引き受けし、クラスターの発生した高齢者施設などを訪問して対応策の提案やアドバイスを当たっています。

このような状況下では定期的に休みをとることは難しいのですが、たまの休日には20歳過ぎになる娘と西尾市のイチゴ農園が開いたカフェまで車を走らせ、大きなイチゴがたくさん飾られたパフェを食べるのを楽しみにしています。最初は「パフェ？」などと照れたりもしたのですが、これがなかなか美味いのです。どうやら、大きなパフェを前に娘とたわいのない話をしている時が一番の癒しの時間になっているようです。

救急医療における緊張感には独特のものがあり、特にコロナ禍という特殊な状況下では意欲が沈みかけることもあります。そんな時に思いつく言葉は、「苦しい、疲れた、もうやめたでは、人の命は救えない」です。これは、海上

キングファームカフェ

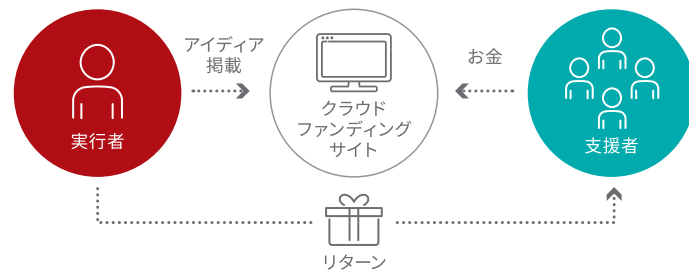
北川先生おすすめの「たっぷりいちごパフェ(期間限定)」の他、バウムクーヘンや自社農園で採れたいちごやトマトを使ったメニューも大人気。

- 住所 西尾市西浅井町坂下6-1
- 営業時間 9:00-17:30(定休日:水曜)
- TEL 0563-65-2922
- WEB <https://king-farm.jp/>



クラウドファンディングとは

インターネットを通して自分の活動や夢を発信することで、想いに共感した人や活動を応援したいと思ってくれる人から資金を募る仕組みです。



PROJECT

プロジェクト概要

公開期間

3月15日(火)11時～
4月28日(木)23時

第一目標金額

1500万円

本プロジェクトは募集終了日までに第一目標金額(1500万円)に到達しなかった場合、いただいたご寄付は返金いたします。

第一目標
1500万円

1500万円達成

特殊な装置の搭載が必要と考えられる症例や名古屋市外へ出動するため「ドクターカー」を購入いたします。

第二目標
2500万円

2500万円達成

さらなる地域の救急医療の基盤を作り、迅速な処置に対応するため「ラビッドカー」を購入いたします。

第三目標
4100万円

4100万円達成

どんな状況にも対応しうる救命活動を行うために、「ドクターカーの内装費用」に充てさせていただきます。

寄付金控除について

当院は公益社団法人であり、「特定公益増進法人」として定められています。

ご寄付をいただいた個人または法人は、税制上の優遇措置が受けられます。

- 1 個人**
 - 所得税の寄附金控除
 - 相続税の非課税特例
 - 個人住民税の寄附金控除(地域により異なります)
- 2 法人**
 - 法人税の寄附金控除

所得税、相続税及び法人税の詳細については、国税庁へ、個人住民税の詳細については、お住まいの都道府県または市町村へお問合せください。

ご支援は
こちらから

ご支援は下記アドレスから、クレジットカードまたは銀行振り込みでお申し込み頂けます。病院に直接お持ちこみも可能です。(平日8:20～16:50)

クラウドファンディングサイト
<https://readyfor.jp/projects/ekisai2022>

名古屋済会病院 レディーフォー 検索

連絡先: 名古屋掖済会病院 広報部 TEL:052-652-7711(代表)

こちらのQRからも
アクセスできます



3月15日(火)～
クラウド
ファンディング
開始!

名古屋市で最も 救急車患者を受け入れた 掖済会病院に ドクターカーの導入を!



ドクターカーとは

医師・看護師・病院救命士を、災害現場など患者さんが発生した現場へ輸送する車両のことです。医師が現場に出向くことで、病院での受け入れから専門的な治療までの連携もより迅速に可能となります。

名古屋掖済会病院は、ドクターカーを新たに購入する費用を募るため、クラウドファンディングサイト「READYFOR」にて、3月15日(火)より1,500万円を目標に支援金を募集いたしました。当院は名古屋市南西部の3次医療機関として、24時間断らない救急を続けています。年間の救急搬送受入件数は10,000件以上であり、2021年以降は名古屋市で最も多くの救急患者を受け入れております。

しかし、救急要請された患者さんの状態次第で、病院到着前に手遅れとなってしまうケースは発生しています。「あと少し早く到着していれば」と悔しい気持ちを抱いております。ドクターカーを導入することで、緊急性の高い現場へ医師が出動できる体制を整えることが可能となります。ドクターカー購入はこれまで何年にも渡り検討してきましたが、ドクターカー運用自体で利益を出すことが難しい中、購入できずにいました。地域の皆様の1人でも多くの命を救うため、今回クラウドファンディングを通じて寄付を募ることにいたしました。

どうか、1分1秒を争う救急活動において、一人でも多くの命を救うために、皆様の温かいご寄付を何卒よろしくお願いいたします。

ご支援のお願い

地域の基幹病院として
断らない医療“を”
さらに充実させるために

院長 河野弘



昭和53年(1978)、当院は東海地方第1号となる救命救急センターを開院し、断らない医療“を”モットーに急性期および救急医療を必要とする患者様の“最後の砦”となることをめざし、邁進しております。

今般のコロナ禍は、私たちの医療活動の重要性を再認識する機会となり、迅速な救急医療を提供するために何ができるのかを改めて考えるきっかけとなりました。そして、当院のスタッフが現状を分析し、知恵を絞った結果、より高度な医療機材と十分な処置ができる広さを持つドクターカーの導入という解決策に辿り着きました。

名古屋市消防局の指令を受け、医師や看護師を乗せたドクターカーが患者様の待つ現場に直接出動すれば、より早い処置が可能となり、救える命が増えることでしょうか。また、これまで以上に安心して暮らせる地域づくりに貢献できるものと期待しております。

こうした導入の経緯と趣旨をご理解のうえ、クラウドファンディングでのご支援を賜れば、大変喜ばしく光栄に存じます。ぜひ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



春の旬である春キャベツとあさりは相性抜群！しんなりしたキャベツにあさりのうまみがしみ込む酒蒸しを紹介します。

今月のテーマ

「春キャベツ」

春キャベツとあさりの酒蒸し

材料【2人前】

- 春キャベツ……150g
- あさり(殻付き)……200g
- 人参……30g
- パセリ粉……少々
- 塩、こしょう……少々
- おろしにんにく……少々
- オリブ油……大さじ1
- 酒……大さじ2
- 醤油……小さじ1

作り方

- 1 あさりは塩水(水1カップに小さじ1程度)を浸るくらいに注ぎ、新聞紙をのせて冷蔵庫に2時間以上おいて砂抜きをします。流水で殻をこすり合わせてよく洗い、ザルで水気を切ります。
- 2 キャベツは4〜5cm角のざく切り、人参は千切りにします。
- 3 フライパンにオリブ油を中火で熱し、あさりと酒、おろしにんにくを入れ、蓋をして加熱します。
- 4 あさりの口が開いたらキャベツと人参を入れ、ふたをして弱火にして蒸し煮にします。
- 5 キャベツがしんなりしたら、醤油、塩、こしょうを振って味を調え、パセリ粉を振ります。
- 6 器に盛り付けて完成です。

ひとくちメモ

春キャベツとキャベツの違い

- 「春キャベツ(春玉、新キャベツ)」
- 丸い(やや小さめ)
- 色が鮮やかな黄緑色
- 葉と葉の間隔が緩く、ふわっとしている
- 水分が多く柔らかい
- サラダや和え物など生食するのに向いています。芯まで柔らかいので、芯を使った漬け物やスープもいけます。
- 「一般的なキャベツ(寒玉)」
- 楕円形
- 色は淡い黄緑色
- 葉と葉の間隔がギュッと詰まっている
- (春キャベツに比べると)水分が少なく硬い

今回のテーマ

注射 痛みを和らげる工夫

やさしい
医学
第109回

痛みの感じ方について

痛みの感じ方には個人差がありますが、注射の痛みに対する不安の強い人は、力んでしまい、余計に痛みを感じやすくなってしまいます。

その結果、「注射は痛い」という考えが強化され、さらに注射が怖くなるようです。



痛みを軽減するために

注射の痛みを軽減させるさまざまな工夫を紹介합니다。医師が行う行為や医師の指導が必要な行為も含まれています。希望があれば、事前に医療機関に相談してください。

注射にむきあう態勢をととのえる

予防接種などの注射は、受ける理由を納得して心構えができていると、注射の不安や恐怖を感じにくくなります。

子どもには、「病気から守ってくれる注射だよ」と理由を説明する、「じっとすればすぐ終わるから頑張ろうね」と励ますなど、注射をすることを事前に知らせておくことが大切です。

注射する際に、周りの大人が和やかな雰囲気なら、子どもがリラックスでき、無用な緊張をさせずに済みます。

注射の前

- ①冷やす
注射する部位を保冷材や冷えた缶ジュースなどで冷やしておく、痛みを感じにくくなります。
- ②圧迫する
注射する部位を直前につまんだり圧迫しておく、痛みを感じにくくなります。
- ③母乳や甘いものを飲ませる
子どもに母乳や甘いものを飲ませておく、痛みを感じにくくなります。
- ④薬を用いる
注射する1時間ほど前に、痛みを和らげる局所麻酔のパッチを注射する部位に貼ったり、局所麻酔のクリームを塗っておくと、ほとんど痛みを感じなくなります。

注射の最中

- ⑥気をそらす
子供の場合は、おもちゃや絵本、動画で注射から気をそらす方法が効果的です。大人なら、好きなことや注射以外のことを考えることにより、注射の痛みを感じにくくなるかもしれません。

注射の後

- ⑥褒めてあげる
子供が、痛い注射をがまんして受けることができたことを忘れずに「よく頑張ったね」と褒めてあげることが大切です。

看護師からのひとこと

注射と一言で言っても、皮内・皮下・筋肉・静脈内・採血など種類があります。私たち看護師は、注射をする時に、恐怖や痛みが最小限となるよう配慮しています。注射後に「痛くなかったよ」と言っていたときは、心の中でガッツポーズをしているのです。

副看護部長 水谷由香里





〒454-8502 名古屋市中川区松年町4-66
Tel<052>652-7711 Fax<052>652-7783
<http://www.nagoya-ekisaikaihosp.jp>